

タブレット画面保護シートの貼り方

- ※ 低学年用のカバーが付いている場合は、最初にカバーを外してから作業を始める。ある程度力の必要な作業になるが、力を加えすぎると、タブレットが破損してしまうことがあるので、慎重に外す。(図 1)



1. 保護シートには、
ホームボタン用の大きい穴と、
フェイスカメラ用の小さい穴が
ある。(図 2) それぞれの穴が
タブレットにぴったり重なるように
置く (図 3)。
保護シートについている 2 つのシールのうち、
青色の字で②と書いてあるシールが
表に見えるように置く。(図 4)。

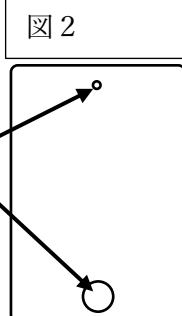


図 3

図 4



2. 保護シートの左端 2 か所を
セロハンテープで止め、保護
シートがずれないように
固定する (図 5)。
セロハンテープを貼ったら、
本のページをめくるように
して保護シートを一度どか
し、タブレットの画面をク
リーニングティッシュでふ
いて汚れを落とす。(図 6)
その後さらに保護シートに
付属のクロスでふいてほこ
りをとる。(図 7)

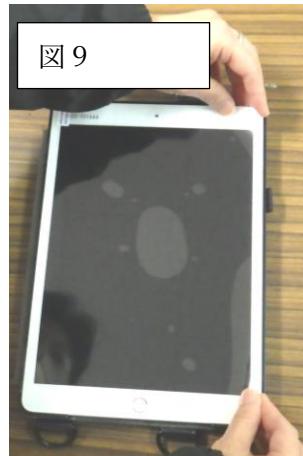


図 7

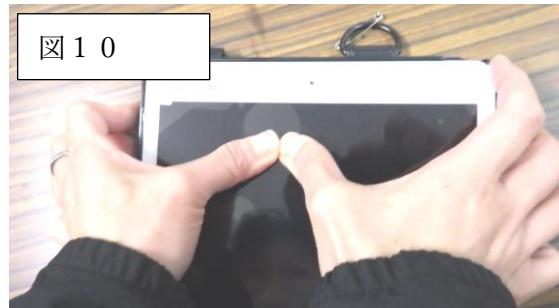
3. 横に開いた保護シートの①のシールをはがすと、台紙全体がはがれて保護シートの粘着面が出てくるので、台紙をすべてはがす。(図 8)



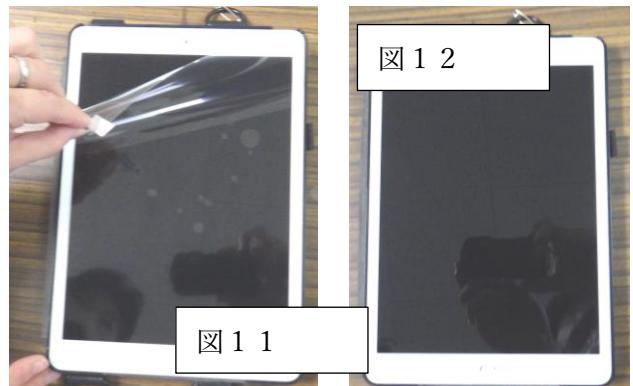
4. セロハンテープで固定した箇所に合わせて、保護シートを画面にゆっくりかぶせる。(図 9) 気泡は後で押し出すので気にする必要はないが、中にはこりが入り込んでしまった場合、丸くつなげたセロハンテープで取れることがある。



5. 中の気泡は、指や硬めのカード等を使って押し出す。この時に画面に強い力を加えすぎないように注意する。(図 10)



6. ある程度大きな気泡を押し出したら、残っている②のシールをはがす。(図 11) そうすると、残っている気泡もほとんど消えてしまう。(図 12) まだ気泡が残っている場合は、再度指や手で気泡を押し出して完成。



※作業が終了したら、低学年用カバーを取り付ける。